

徳島県告示第百十三号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二第一項の規定により、次のように保安林の指定施業要件を変更する。

令和七年三月七日

徳島県知事 後藤田 正 純

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所

海部郡牟岐町大字河内字にしかわまた一七四二の一、字西笹見一八三一、字はやまだに一七一九、字東笹見一八三〇の一、大字中村字清水一五四の四、一六〇の四

二 保安林として指定された目的

土砂の流出の防備

三 変更後の指定施業要件

(一) 立木の伐採の方法

1 次の森林については、主伐は、択伐による。

字にしかわまた一七四二の一・字西笹見一八三一・字はやまだに一七一九・字東笹見一八三〇の一・字清水一五四の四・一六〇の四（以上六筆について次の図に示す部分に限る。）

2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

3 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

(二) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種
次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を徳島県農林水産部森林土木・保全課及び牟岐町役場に備え置いて縦覧に供する。）